

## 令和7年度 第1回 学校運営協議会 議事録

- 日時 令和7年5月13日(火) 15:00~16:30
- 場所 群馬県立藤岡中央高等学校 大会議室
- 委員 地域住民5名(近隣中学校前校長、近隣中学校長、地元区長、幼稚園園長、青年会議所)、PTA・保護者3名(全日制・定時制PTA会長、本部役員)、学識経験者3名、行政機関1名・・・計12名
- 群馬県教育委員会 高校教育課指導主事、生涯学習課社会教育主事
- 藤岡中央高校 校長、教頭、定時制教頭、1学年主任、2学年主任、3学年主任、探究委員、CS推進員
- I 学校運営協議会設立会
- 委員任命(高校教育課 高校教育改革推進係 指導主事)
  - 会長あいさつ、副会長あいさつ
  - 校長あいさつ
    - 委員の9名は継続、今年度から3名の新しい委員を迎えた。藤岡中央高校は創立21年目の学校。コミュニケーションスクール指定校の2年目。ふじおか未来探究、理数探究、DXハイスクールなどで、今年度は、生徒の興味関心を生かしていくので、委員さんの協力をお願いしたい。
  - 出席者自己紹介
- II 第1回学校運営協議会
- 開会のことば
  - 協議
- (1) 学校運営協議会について
- 学校運営協議会の設置等に関する規則
  - 学校運営協議会の運営に関する要綱
- 質疑・応答
- (2) 学校運営方針について
- 質疑・応答及び学校運営方針の承認
- 具体的目標に対してどんなアクションを考えているか。→スクールポリシーをもとに運営していく。
- (3) 未来探究の進め方
- グランドデザイン
    - 1つの赤いらせんは、課題の設定、情報の収集、整理分析、まとめ・表現の4つの行程で構成。
    - 探究スキルUP講座をスタートとし、4つの赤いらせん、きやりあ未来探究、学校未来探究、ふじおか未来探究、じぶん未来探究で、構成されている。
    - 1学年 今年度は、がっこう未来探究ときやりあ未来探究の順番を入れ替えた。
    - 2学年 ふじおか未来探究、6月にフィールドワーク、1月に発表会を行う。
    - 3学年 1、2年次に身につけたスキルを使い、進路を決定していく。社会に出て何ができるのか。
- 質疑・感想
- Q1:理数探究は市役所や青年会議所などの外部機関はどのように関わるか。
- Q2:発表会などの特別な時だけでなく、日頃の生徒の様子を見たい
- Q3:探究スキルUP講座の内容はどのようなものか。
- 感想: FCHアンケートは非常に良いと思う。
- 感想: ふじおか未来探究を理数科ができないのはもったいないと思う。
- 感想: 探究グランドデザインに学年進行がわかるように標記するといい。
- 感想: グランドデザインで「12の力」を下部に並べておくのではなく、それぞれの探究のところに入れたらいと思う。
- (4) DXハイスクール
- 公募について 学校Webページに掲載し募集した。
  - 選考委員について 5月26日(月)プロポーザルを行う。
- 3 熟議
- (1) 未来探究関係 生徒7名のグループ発表
- テーマ「笑いたい、守りたい、広めたい ~美九里地区防災公園から藤岡市へ~」
- 発表後、委員への質問→委員の回答
- ポスターやパンフレットなど配布方法は→小学校へ配る。飲食店などに直接配る。
  - SNSで、防災公園のPRを拡散したい。市役所のアカウントはあるか。
  - 文化祭でイベントをやりたい。市役所で備蓄品の提供はしてもらえるか。→市役所への質問は後日回答。
- (2) 藤翔祭関係(文化祭関係) 第2回学校運営協議会で、熟議する予定。
- 4 今後の日程(予定)
- 第2回学校運営協議会 令和7年6月5日(木) 第3回と第4回は未定
- 5 閉会のことば